



き★ら★り

2015
OCT
NO. 2



パール&オレンジリボン

プロジェクト



11月12日から25日までは「女性に対する暴力をなくす運動」期間、
そして11月は「児童虐待防止推進月間」です。
長岡京市では、女性に対する暴力と子どもへの虐待の根絶に向けて、
パール&オレンジリボンプロジェクトを実施します！！

DV 防止啓発講座♪

DVと虐待を考える

～子どもの心と身体をすこやかに育むために～



日時：11月17日（火）
13：30～15：30

講師：友田尋子さん

（甲南女子大学 看護リハビリテーション

学部 看護学科 小児看護学 教授）

会場：バンビオ1番館6階 創作室1

定員：先着40人

託児：1歳～就学前幼児 先着6人
（要予約）

※託児の申込みは11月10日（火）まで

市民ワークショップ♪

「親育ち・子育て

～それぞれの自立を考える～」

日時：11月10日（火）
10：30～12：00

講師：石井 登さん

（日本家庭教育学会認定家庭教育師・

家庭教育アドバイザー進路アドバイザー）

会場：バンビオ1番館6階 会議室3

定員：先着20人

ミニ講座♪

女性交流支援センターの出前ミーティング

「DV被害者支援」を体験してみませんか？！

日時：11月20日（金）①13：30～ ②15：30～

会場：女性交流支援センター 交流スペース

ガールスカウト京都府第61団

「デートDV啓発ワークショップ」

日時：11月21日（土）

① 14：00～ ② 15：00～

・ガールスカウト活動紹介

・“デートDV” O×クイズ

・みんなでつくろう！

パールのミニリース

会場：女性交流支援センター交流スペース

☆パールリボンのパッチワークキルト展示 ☆

11月9日（月）～11月30日（月） 9：00～17：00

女性交流支援センター 交流スペース

～ DVと児童虐待の連鎖を止める ～



“守りたい”子どもも、私も…



家庭という、閉ざされた空間で起こる暴力は、外からは見えにくく、把握することが困難です。

子どもの目の前でされる配偶者に対する暴力、いわゆる「面前DV」は、子どもへの心理的虐待とされ、子どもの心と身体に深い傷を残し、子どもの成長に大きく影響を与えます。

京都府では2014年度の児童虐待相談件数が、過去最多の2,493件となりました。面前DVによる心理的虐待ケースは、前年度の3倍以上となり、増加の一途をたどっています。

◆ DVとは…



配偶者や恋人などの親密な関係にある、または関係にあった者から振られる暴力のことであり、加害者が暴力によって相手を支配し、コントロールする行為は、被害者やその子どもの心身に多大な影響を与える、**重大な人権侵害**であるといえます。

◆ 子どもに与える影響



DVのある家庭で育った子どもは、家庭で起こっている暴力(DV)を見ています。聴いています。子どもにとって暴力を見聞きすることは、直接暴力を振るわれなくても、恐怖と極度の緊張をもたらす、不眠や頭痛などの身体症状や、ひきこもりなどの症状があらわれることもあります。

子どもは家庭で起こっている暴力のことを、誰にも話してはいけないことと捉えています。そのため、自身の不安や悲しみ、怒りを表出できず、より心身に影響を及ぼし、その状況を複雑化していくのです。

DVがある家庭では常に家庭内が荒れ、子どもが虐待を受ける危険性があります。そのような環境下では子どもの健全な成長は望めません。

また、そのような環境で育った子どもは、「暴力は許される」「暴力を振るわれても耐えなければならない」などの概念が刷り込まれます。

◆ DV被害者が受ける影響



DVを受けながら生活していると、被害者は心身に様々な影響が現れます。

外傷被害や健康被害を繰り返し受け続けると、無力感や孤立感が増し、うつ状態に陥ります。その結果、判断力や決断力、自己評価が著しく低下し、子どもへの育児放棄、いわゆる「ネグレクト」の状態を引き起こすことにもつながります。

このような心身による影響がDV被害によるものであることを周りに理解されず、被害を一人で抱えこんでいくことが、**被害者の社会的孤立**へと結びついていきます。

◆ DVと児童虐待の連鎖を止めるために



今、私たちができることは、DVと児童虐待の現状を知り、DV被害者の心理と子どもに及ぼす影響を知ることです。

また、①いかなる暴力も許されないこと、②お互いを尊重し対等な関係を築くこと、③対等な関係性には暴力は存在しないこと、を理解することが大切なのです。子どもたちのすこやかな成長を育み、DVと児童虐待の連鎖を止めるためには、DV被害者とその家族の地域での「孤立」を防ぎ、心の「居場所」をどうつくりたいのか、地域社会全体でどう支えていけばいいのか…一緒に考えてみませんか？

DVの相談は…

- 長岡京市女性交流支援センター
「女性の相談室」予約・問合せ窓口 ☎075-963-5502
- 京都府家庭支援総合センター
DV相談専用電話 ☎075-531-9910
- 京都府警察「総合相談室」
☎075-414-0110（短縮ダイヤル#9110）
- 内閣府「DV相談ナビ」 ☎0570-0-55210

「虐待かな？」と思ったら

- 長岡京市こども福祉課
子育て支援課 ☎ 075-955-9558
FAX 075-952-0001
- 家庭児童相談室 ☎ 075-953-7710
- 京都府家庭支援総合センター
こども虐待相談 ☎ 075-531-9900

☆行事のお知らせ☆

き☆ら☆り って？

すべての人が生き生きと暮らせるように、素敵に「き・ら・り」と輝けるように・・・そんな思いを込めました。みんなが元気になる「き・ら・り」としてヒントを、センターNEWSで発信します！

みんなの元気力UP 講座 パートナーとの向き合い方

子育て世代編



「夫婦コミュニケーションのコツ 妻の言い分 夫の言い分」



日時：10月17日（土）
10：30～12：30

講師：篠田厚志さん
（NPO 法人 ファザーリングジャパン関西 理事長）

会場：バンビオ 1 番館 4 階 学習室 1

定員：先着 30 人

託児：1 歳～就学前幼児 先着 10 人（要予約）
※託児の申込みは 10 月 10 日（土）まで

シニア世代編



「笑顔ハツラツ！夫婦円満のコツ」

日時：10月31日（土）10：30～12：30

講師：森山佐恵さん
（生活習慣研究所・所長）

会場：バンビオ 1 番館 6 階 会議室 3

定員：先着 20 人
長岡京市在住・在勤・在学の人優先



みんなの元気力UP 講座 セクシュアルマイノリティを考える（全2回）

☆「知っていますか？ LGBT」（仮題）

日時：12月8日（火）10：30～12：30

☆「性の多様性～まわりの人に求められるもの～」（仮題）

日時：12月15日（火）10：30～12：30

講師：近藤由香さん（NPO 法人 Queer and Women's Resource Center 理事）
※QWRC（クォーク）…多様な性を生きる人々のためのリソースセンター

会場：バンビオ 1 番館 6 階 会議室 3

定員：先着 20 人

託児：1 歳～就学前幼児 先着 6 人（要予約）



募集！

男女共同参画写真「長岡京☆笑顔図鑑」

身近な生活の中で見つけた、素敵な笑顔の写真を募集します！男女が家事や育児、介護などに積極的に参加している様子や、地域や職場で男女が生き生きと活動している様子など、あなたのまわりの素敵な「笑顔」を送ってください。応募作品は、平成 28 年 1 月 23 日（土）の男女共同参画フォーラムで展示します。

応募資格：長岡京市在住・在勤・在学の人

応募方法：

- ・11月30日（月）までに、プリントしたものか、画像データ（JPEG 形式）で。電子メール可。
- ・作品について：応募者が撮影した未発表で、合成・加工していないもの。
- ・サイズは4つ切またはA4サイズ（白黒、カラーいずれも可）。

応募点数：1人2点まで

応募上の注意：

- ・人物など被写体の肖像権については、応募者の責任において撮影・公表の承諾を得てください。
- ・応募作品の著作権、所有権、使用权は市に帰属します。また作品はいずれも返却しません。
- ・テーマからかけ離れた内容の作品は展示しない場合があります。



☆2015年 4～9月、こんな事業を行いました!!

ミニ講座 <あなたのチャレンジ応援プラン> ～はじめの一歩を踏み出そう!!～

5/26 仕事に活かせる資格がとれる?!

ポリテクセンター京都の
廣木さん(左)と
大川さん(右)



6/2 私がお店をはじめたら…
好きなことが仕事になる?!



紅茶専門店の女性店長さんと長岡京市商工会の中村さん

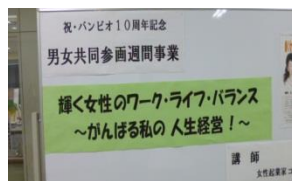
6/9 女性起業家ブレイク中!
でも…お金はどうしたらいいの?

日本政策金融公庫の
遠藤さん



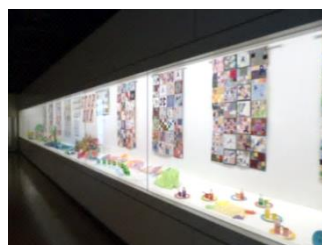
祝・バンビオ10周年記念 男女共同参画週間事業

6/27 輝く女性のワーク・ライフ・バランス
～がんばる私の人生経営!～
講師：辻 朋子さん（女性起業家コンサルタント）



<バンビオ10周年記念 特別企画>

6/27(土) 13:00～18:00 3階特別展示室
女性交流支援センター “キルト10年の歩み”



西乙訓高校 デートDV予防啓発授業

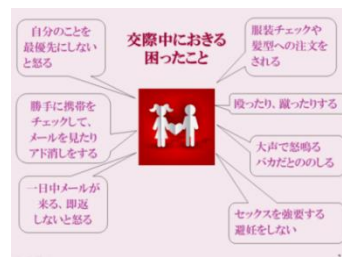
6/3 京都府立西乙訓高校で2年生 200人を対象に、
デートDVを未然に防ぐための啓発授業を行いました。

デートDV防止啓発授業

対等な関係をつくるために



長岡京市女性交流支援センター



女性のステップセミナー 飛び出せ わたし！！
～人生のあらゆるステージで輝くあなたを応援します～

7/7 プラス思考でわたしのココロをブラッシュアップ！

講師：山本真奈美さん（インクレセント代表）



7/14 多様な生き方、働き方私の人生イノベーション

講師：吉川友子さん（㈱西島製作所 人事部 キャリア開発課長）



7/23 ココロとカラダのSOS! きちんとカラダと向き合おう

講師：田辺晃子さん（田辺レディースクリニック院長 日本産婦人科学会専門医）

子育て支援講座

9/5 集まれ！パパ・ママ・キッズ！

みんながつながるコミュニケーション 笑てる家族がええやん！

講師：北口千佳さん（教育・心理カウンセラー、表現活動・文章指導講師）



9/15・9/18 実践！前向き子育て（全2回）

- ・「前向き子育て」ってどんなこと？
- ・「ほめて伸ばして」楽しく子育て♪

講師：白山真知子さん（臨床心理士）





「親密な人間関係のための 臨床心理学」

平木典子・中釜洋子・友田尋子 編著
金子出版

夫婦関係、妊娠・子育て、家族の病気や障害、介護や死といった、様々な葛藤を乗り越え、ほどよい関係を求める夫婦、親子。多くの事例から、問題を抱えながらも関係に流されず他者を飲み込まない関係、すなわち「情緒的自立」を築くためにはどうすればいいのか？

臨床心理学の視点から、家族支援のあり方を探る1冊。

「子ども虐待としてのDV」

—母親と子どもへの心理臨床的援助のために—
春原由紀 編著
武蔵野大学心理臨床センター
子ども相談部門 著
星和書店

家庭という閉ざされた空間の中で、DVと虐待は複雑に絡み合い、深く潜在している。

DVのある家庭で起きている暴力と支配の関性、子どもに与える様々な影響とその現状をとらえ、子どもと母親、母子関係に対する包括的援助のための心理臨床アプローチについて提唱する。

「LGBTってなんだろう？…からだの性・こころの性・好きになる性」

薬師実芳・古堂達也・
小川奈津己・笹原千奈未 共著
合同出版

LGBTの人口比率は5.2%。20人に1人の割合と言われている。LGBTの子どもには、日常生活の中にもつらい場面や不安な要素が多く存在する。本書には、LGBTの現役大学生50人にインタビューし、どのように解決したかという「ヒント」も記されており、悩めるティーン、親や教師といった大人、性的少数者への理解を深めたい、全ての人におすすめの入門書。

「尾木ママの7つの人生力」 ありのままに、今を輝かせる力

尾木直樹 著
海竜社

様々な失敗を重ねてきた尾木ママ。その経験から「失敗をプラスに変える考え方」を語る。

尾木ママが「何があっても、これさえあれば大丈夫！」という人生力とは、①楽しむ力、②言葉の力、③聴く力、④失敗する力、⑤許す力、⑥寄り添う力、⑦感謝する力。この7つの力をわかりやすく解説する。子どもが「人生力」を身に着ける子育てとは…。子育て世代にもおすすめの本。

NEW!

◇編集・発行◇

長岡京市女性交流支援センター

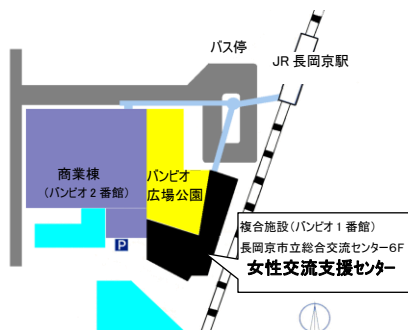
〒617-0833

京都府長岡京市神足2丁目3番1号

長岡京市立総合交流センター6階

TEL 075-963-5501 FAX 075-963-5521

E-mail: josei-c@city.nagaokakyo.kyoto.jp



◇利用のご案内◇
開館時間
月曜日から土曜日
午前9時から午後5時
休館日
日・祝日及び年末年始
アクセス
JR京都線長岡京駅西
口から徒歩1分